

12 決裁（点検）の観点について 【基本項目、目標（前期・後期）】

決裁（点検）については、以下の流れ、観点で行うこととします。

流れ	担当者	観 点
	①記入者 ・各教科等担当 ・学級担任	■内容 ・生徒の学習状況等にあった適切な目標になっているか（項目によっては重点目標との関連） ※目標が適切に設定されていないと評価がしにくくなります（評価時は文字数制限もあるため、簡潔な記述が必要） ・観点別の目標が適切に設定されているか □記述 ・生徒、保護者に分かりやすい記述になっているか ・本校の手引きに基づいた記述となっているかの確認（基本的な文章表現としての確認） 「総合評価の算出」、「フォント」、「全半角」、「誤字、脱字」、「常体、敬体表記」、「本校で統一している文字、漢字、送り仮名」等
	②学年主任	■内容 ・実態把握と目標の整合性 ※①で点検しきれない部分の確認 □記述 ・保護者に分かりやすい記述となっているか ・本校の手引きに基づいた記述となっているかの確認（基本的な文章表現としての確認） 「総合評価の算出」、「フォント」、「全半角」、「誤字、脱字」、「常体、敬体表記」、「本校で統一している文字、漢字、送り仮名」、「位置」、「ページの区切り」、「記述欄における題材名の「 」表記」等 全体的な書式
	③教務主任	■内容 ・実態把握と目標の整合性 ※①・②で点検しきれない部分の確認 □記述 ・本校の手引きに基づいた記述となっているかの確認（基本的・一般的な文章表現としての確認） ・「総合評価の算出」、「フォント」、「全半角」、「誤字、脱字」、「常体、敬体表記」、「本校で統一している文字、漢字、送り仮名」、「位置」、「ページの区切り」、「記述欄における題材名の「 」表記」等 全体的な書式 ・保護者に分かりやすい記述となっているか
	④教頭	・保護者に配布する文章として、総合的に点検する。
↓	⑤校長	・保護者に配布する文章として、総合的に点検する。

※具体的な業務の流れについては別紙を参照（単票を利用するため）

12 決裁（点検）の観点について 【評価（前期・後期）】

決裁（点検）については、以下の流れ、観点で行うこととします。

流れ	担当者	観 点
	①記入者 ・各教科等担当 ・学級担任	■内容 - 生徒の様子や評価として適切な内容となっているか（学習状況、項目によっては重点目標との関連） - 目標に対する適切な評価となっているか - 総合評価の数値と記述内容に相違はないか □記述 - 生徒、保護者に分かりやすい記述になっているか - 文字数制限（あり・なし）に適した文字数で記述しているか - 本校の手引きに基づいた記述となっているかの確認（基本的な文章表現としての確認） 「総合評価の算出」、「フォント」、「全半角」、「誤字、脱字」、「常体、敬体表記」、「本校で統一している文字、漢字、送り仮名」等
	②学年主任	■内容 - 生徒の実態に応じた指導の手立ておよび目標と評価の整合性 ※①で点検しきれない部分の確認 □記述 - 保護者に分かりやすい記述となっているか - 本校の手引きに基づいた記述となっているかの確認（基本的な文章表現としての確認） 「総合評価の算出」、「フォント」、「全半角」、「誤字、脱字」、「常体、敬体表記」、「本校で統一している文字、漢字、送り仮名」、「位置」、「ページの区切り」、「記述欄における題材名の「 」表記」等 全体的な書式
	③教務主任	■内容 - 生徒の実態に応じた指導の手立ておよび目標と評価の整合性 ※①・②で点検しきれない部分の確認 □記述 - 本校の手引きに基づいた記述となっているかの確認（基本的・一般的な文章表現としての確認） 「総合評価の算出」、「フォント」、「全半角」、「誤字、脱字」、「常体、敬体表記」、「本校で統一している文字、漢字、送り仮名」、「位置」、「ページの区切り」、「記述欄における題材名の「 」表記」等 全体的な書式 - 保護者に分かりやすい記述となっているか（保護者が目を通す内容として適切な表現となっているか 含む）
	④教頭	保護者に配布する文章として、総合的に点検する。
↓	⑤校長	保護者に配布する文章として、総合的に点検する。

※具体的な業務の流れについては別紙を参照（単票を利用するため）